

春闘ワッペン完成!

アマチュアコロナ退散



全厚労ニュース

全国労働組合連合会
厚生連
〒110- 東京都台東区入谷
0013 1-9-5
TEL 03-3874-3591
FAX 03-3874-3593
発行日 毎月20日 定価 30円
https://www.zenkouro.org/

3面記事

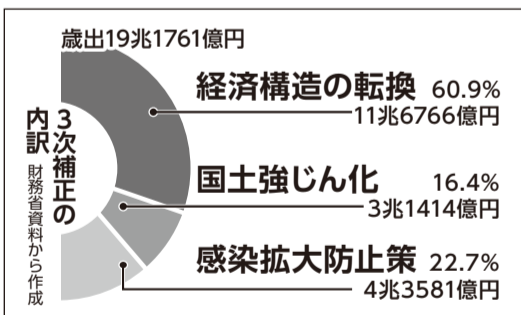
21春闘 みんなの思いは?

全厚連「プラスメント撲滅」へ

TVの取材に応じる中村悟秋厚労委員長



NHK秋田で報道された県要請行動



通常国会では、1月28日、第3次補正予算が成立し、

コロナ対応の改正特別措置

コロナ対策等で、医療関連1・6兆円の他、総額4・4兆円が計上されました。しかし緊急事態宣言を行う前に策定された予算案は、大部分が「Go To」の積み増しや国土強靱化の「ポストコロナ」予算で、総額19兆円の約8割を縮めています。野党は医療などのコロナ対策へ振り向けた代替予算案を提出しましたが、与党は否決しました。

その後、審議された新型コロナウイルス対応の改正特別措置法・改定感染症法では、入院拒否や時短要請に従わない場合の「罰則」、コロナ患者受け入れ要請に応じない病院名の公表などが盛り込まれました。世論や野党の強い反対で修正され、懲役や罰金ではなく「過料」には止まりましたが、コロナ陽性判明後すぐ入院できず自宅療養中の患者の急死が相次いでいる状況や、事業者への時短要請は多くの生活困窮者をつくり出している実態とはかけ離れており、法律の実効性には疑問が残ります。コロナ対策と言うなら、まずやるべきことは「罰則」より「補償」です。

2面に続く

秋厚労 公的支援求め、県と地元国会議員へ要請

2020年は、新型コロナで労組活動も制限を強いられました。21春闘スタートを迎え、一時金減額を取り戻す闘いも含めて、賃金・労働条件改善は「待ったなし」です。一方で医療収益が下がる中で、国や県に「公助」を訴える取り組みも欠かせません。

コロナ対策と言いつながら

1月最後の1週間で、秋厚労は、県選出の国会議員事務所を訪れ、厚生連病院に対して、「公立病院と同等な地方交付税措置・基本診療料の増額・公費による医療従事者への定期的なPCR検査の実施」を求めて要請を行いました。

衆参・与野党7名の事務

県は、担当課長が「要請内容では、担当課長が「要請内容は県の総意として国に伝える。診療報酬引き上げなど知事会を通して要望している」と回答。NHKや民放秋田さきがけ等が取材、中村悟秋厚労執行委員長がインタビューを受け、新聞報道・TV放映されました(写真)。

「罰則」でなく「補償」

今が転換のチャンス

1面より続く

1月15日には、全厚労21春闘討論集会(中央委員会)をZoomで開催し、21春闘方針として「8時間労働で暮らせる賃金と労働条件」の獲得目標を確認しました。

春闘アンケートでは生活実感からの不足額も大きく変わらず平均4万円の間答。時間外手当や夜勤手当等で

構成される所定外給与は、全厚連のデータで約4・4万円(19年度・医療事業連)で医師を除く全職員の平均)となっており、1日8時間労働で生活するために、基本給や所定内手当で4万円の賃上げが必要です。

労働条件改善の第一歩は、「不払い残業をなくす」こと。そのためには使用者に労働時間管理をしっかりと行わ

昨年4月に亡くなられたC・W・ニコル氏(作家・環境保護活動家)の言葉を紹介。「いい人が黙るからとんでもない破壊が続く」と(左図参照)。

コロナで開催が危ぶまれる夏の東京オリンピック・パラリンピックを巡っても、組織委員会会長である森喜朗元総理が「どういう形でも必ずやる」と言ったこと

「女性がたくさん入っている理事会は時間がかかる」との女性差別発言に、国際的にも抗議の声が上がる中で、多くの女性たちの「#わきまえない女」のツイートもあり、IOCも一度は「決着した」として森発言に「五輪憲章に照らしても不適切」と

いい人が黙るからとんでもない破壊が続く 僕は日本のために戦いますよ……C・W・ニコル

同じく春闘討論集会で行われた学習講演で、本田宏氏(NPO法人・医療制度研究会副理事長、外科医)は、「そもそも日本は、OECD平均より、未だに13万人の医師が不足(18年時の比較)しているのに、医師抑制政策を採り続けている」ことはもちろん、感染症対

策に必要な感染症専門医が、「日本感染症学会でも10年前に3〜4千人の専門医が必要との提言を行ってきたなかで、1631人(21年1月15日現在)と未だに2千人以上不足している実態が放置されている」と指摘しました。

感染症病床の大多数を占める公立・公的病院で、コロナ患者を受け入れているにも関わらず、19年9月に厚労省が公表した「公立・公的統廃合424病院リスト」の取り下げどころか、

病床削減へ向けて補助金を出すという真逆の政策を取り続けています。

本田氏は講演の最後に、

File No.604
C. W. ニコル (しーえい かりやにこ) 1:34:20:29
https://www.youtube.com/watch?v=...
いい人が黙るからとんでもない破壊が続く僕は日本のために戦いますよ

あの日に会いたい 2020 File No. 604
令和2年4月に亡くなったC.W.ニコルさん(1940年、英国・ウェールズ生まれ)に「勇魚(いさな)」「風を見た少年」などの著作で知られ、長野県高森高原で森の再生に取り組み人間と自然の共生を訴え続けた。

日本人のいいところは？
いっぱいありますが、いちばん悪いところは
いい人が黙るからとんでもない破壊が続く
僕は日本のために戦います、悪いと思ったら言うから

本田宏氏の講演資料から

パート有期法で待遇改善へ



2月5日、第3回中央執行委員会の学習講演では、青龍美和子弁護士(東京法律事務所)に、非正規労働者の均等・均衡待遇をめぐる法制度の歴史や契機となった事件の概要を紹介して頂きました。

2018年の「働き方改革」で、パート労働法と労働契約法20条が「パート・有期労働法」となり、不合理な待遇や差別的取扱いの禁止、待遇差の内容や理由など

について使用者への説明義務が課されました。また紛争解決の促進に労働局でのあっせんや助言指導などが有期雇用者にも適用されるようになりまし

地下鉄売店「メトロコマース」事件の最高裁判決では退職金など金額の大きいものは認められていませんが、日本郵便事件では契約社員に支給されていなかった住居手当や扶養手当等の不合理が認められるなど、手当の面では大きな成果が上がって

ます。

青龍氏は、裁判でたたかうことで報道をみた人が「自分にも当てはまるのではないか」と声を上げることや、全労災(全国労災病院労働組合)が団体交渉で日本郵便の判決を武器に要求し、多くの手当を勝ち取ったことから、成果を共有し交流することを、他の組合でも取り組みを進めてほしいと話されました。

(講演詳細は全厚労HPへ)



コロナ禍 女性の声いまこそ



第1回女性委員会のミニ学習会では現在全労連専任オルグで、全労連副議長・女性部長も務められた長尾ゆりさんをお呼びし、コロナ禍で浮き彫りとなったジェンダー差別についてお話し頂きました。

第1回女性委員会のミニ学習会では現在全労連専任オルグで、全労連副議長・女性部長も務められた長尾ゆりさんをお呼びし、コロナ禍で浮き彫りとなったジェンダー差別についてお話し頂きました。

いま日本の女性の労働者の6割が非正規雇用で、コロナ不況の雇用の調整弁として切り捨てられています。解雇・雇止めなど昨年春から相談が増え、新しく労働組合が出来ています。

ジェンダーフリーの社会を目指すことは、一人ひとりが人間として大切にされる社会で、組合の理念にも繋がっているのではないのでしょうか。2019年の日本のジェンダー平等度は153か国中121位、国会議員

の男女比率は193か国中165位と、女性が活躍する世界の流れからは置き去りにされています。コロナ対策が進んでいる国々の中には、ドイツ、アイスランド、フィンランドなど女性首相の国も多く、女性が多く議会に入り多様な意見が交わされることで有効

(講演詳細は全厚労HPへ)



職場のハラスメントを一掃させよう!

全厚連「ハラスメント撲滅宣言(例)」を各県連へ通知

20年12月3日、全厚連は各県厚生連に対して、「『ハラスメント撲滅宣言(例)』の送付について」とする通知を発送しました。20年6月より「働き方改革」関連の一環として、職場におけるパワーハラスメント防止のため、事業主が必要な措置を講じることが義務化されましたが、全厚労は数年来、職場で多発しているハラスメント事例や問題を指摘し、全厚連として、ハラスメント撲滅へのトップメッセージを出すように要求してきました。現に日赤本社(赤十字)や労働者健康安全機構(労災病院)では、社長、理事長の訴えやメッセージが出されています。

既に福島県厚生連のように「ハラスメント防止ポスター」を各部署に掲示する取り組みがなされているところもありますが、この「撲滅宣言(例)」を活用して、職場からあらゆるハラスメントを一掃させていきましょう。

ハラスメント撲滅宣言(例)・概要

職場におけるハラスメントについて

- ▶職場におけるハラスメントは、人格や尊厳を傷つける行為です。当会は、ハラスメント行為は断じて許せません。
- ▶当会は、ハラスメントのない、また、すべての職員が尊重し合える、安全で快適な職場づくりに取り組んでいきます。

ハラスメント相談窓口 ○○○

○○年○月○日
○○厚生農業協同組合連合会
代表理事○○ □□□□

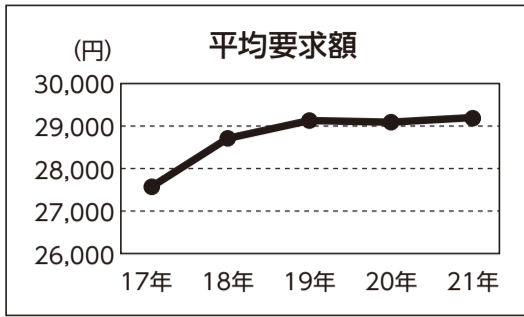
これが私たちの要求 確信もって春闘交渉に参加しよう

全厚労春闘アンケート中間集計

21春闘アンケートは21年2月8日時点で、12県12,982名が集まりました。昨年の最終集約数よりも2県1,309名多い集約となっています。アンケートへのご協力ありがとうございました。3月中には各県のクロス集計や、産別のデータが出ますが、今回は全厚労の現時点での中間集計を掲載します。

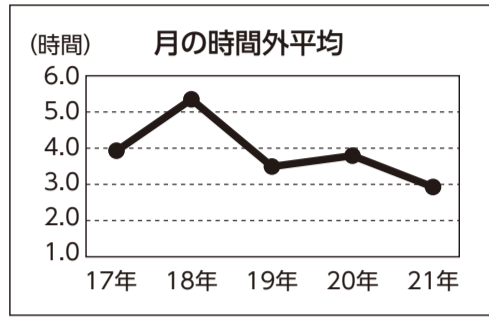
賃上げ要求額年々増加

月の賃金不足額では、84・9%が不足していると回答し、不足額の平均は39,968円と約4万円となっています。賃上げ要求



では、平均要求額は29,187円と、ここ5年間で一番高い要求額となっています。

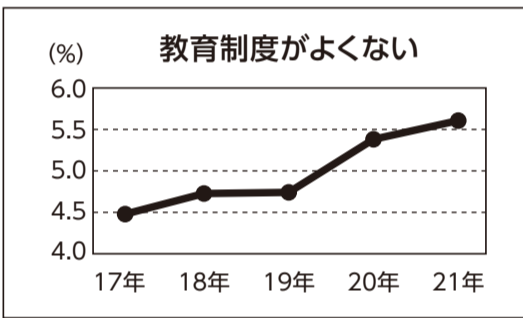
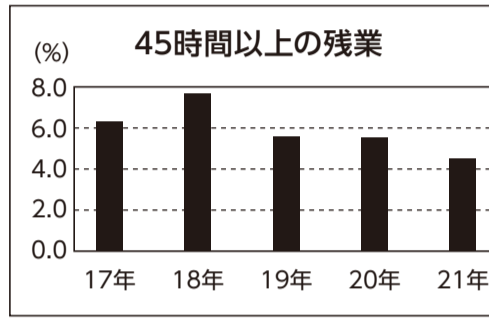
13・0時間。17年から比べると若干減少傾向。脳・心疾患の発症との関係性が強まる45時間以上の残業も4・5%と若干の減少傾向です。(グラフは40時間以上で記載)しかし、法令違反の疑いの強まる時間外労働



時間外労働の月平均は

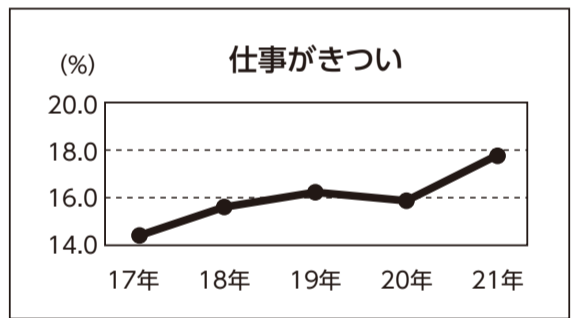
残業・不払は減少傾向 引き続き要求しよう!

13・0時間。17年から比べると若干減少傾向。脳・心疾患の発症との関係性が強まる45時間以上の残業も4・5%と若干の減少傾向です。(グラフは40時間以上で記載)しかし、法令違反の疑いの強まる時間外労働



教育制度や業務改善要求も増加傾向
職場で特に不満に感じることの回答は、「賃金が安い」、「人員が少ない」、「休

80時間以上の回答が82名あったことから、長時間労働の速やかな改善を引き続き求めることが重要です。さらに、時間外労働の時間が「わからない」と279名の回答があったことから、タイムカードやICカード等の導入で労働時間を適切に管理するよう求めていきましょう。不払い労働の平均は一月5・0時間。不払い額はおよそ9千円。年間11万円弱でした。※月不払い額は全厚連のデータ・令和元年医師除く全職員所定内給与平均額285,658を基に算出。所定労働時間7・5時間×勤務日数21日して計算した。



暇が取れない・少ないの順で多く、例年と同じ順位でした。下のグラフで示したように、教育制度への改善要求と、業務負担の軽減要求が多くなっています。

エッセンシャルワーカーの賃上げを

厚生労働省の「2019年賃金構造基本統計調査」(賃金センサス)では、全産業平均の所定内賃金は307,700円、医療業の所定内賃金319,200円、医師を除く医療業の所定内賃金300,322円、介護229,476円となっています。人々が日常生活を送るために欠かせないエッセンシャルワーカーである医療・介護労働者の賃金が他産業労働者の賃金より低いようでは、離職が進むとともに、医療や介護の道に進みたいという人も少なくなるでしょう。感染リスクや今まで以上の過重労働の

中で必死に医療現場を支えている医療従事者の賃金の大幅な賃上げを求めて、やりのがいをもって働き続けるための春闘にしましょう!!

全国からのVOICE

- GoToトラベルは医療現場で働く人は利用できる状況ではない。時間やお金に余裕のある人たちが利用している。本当に困っている人たちのために税金を使ってほしい。(福島)
- もっと休みを取りやすくしてほしい。有休を好きな時に欲しい。連休をつけてほしい。人員不足で単発休みばかり(富山)
- なぜ人が足りないのに補填されないのか教えて欲しい。正直このままの仕事量だと限界なので人を増やしてほしい。そうでないと身が持ちません。退職も視野に入っています。(長野)
- 人が少なすぎる。この人数でいっぱい働いて、ボーナスカットってどういうことですか?生活が成り立ちません。(茨城)
- 残業のために時間外申請書を書かせないでほしい。残業を取りにくい環境がある。遊んでいる訳ではないので働いた時間きっちり取りたい。上司の無言の圧力を感じる。(静岡)
- 新型コロナ病棟ができたことで病院全体が人手不足。応援などで人が足らず、自分たちの勤務や看護が十分に行えない。出歩けない事へのストレスあり。(愛知)
- 世間は景気が良くなるとボーナス等収入がUPするが、医療は診療報酬がほとんど変わらず給料には反映しておらず。診療報酬を改善し、給料をUPして欲しい。医療職は命を削って仕事をしている。(三重)
- 当院は何でも看護師にさせればよいと思っているように感じる。看護師でなければできないことをもっとできるように、PCの充実や看護助手の教育、クランクを病棟に置くなど、他の病院を見習って看護師が働きやすいように考えてもらいたい。(徳)

Q&Aで学ぶ労働基準法 第3回

た。このガイドラインでは、「使用者には労働時間を適正に把握する責務があること」を明確にし、業務上義務とされている研修等も労働時間とするように規定しています。

Q. 師長から、「自己啓発のために、この研修を受けること」と指示され、参加したところ、後日研修に参加した時間が残業とはされず、無給だったことがわかりました。「自己啓発」なので、しょうがないのでしょうか?

詳細な説明は、QRコードから全厚労HPを参照して下さい。

A. 使用者に指示された研修は、「労働時間」であり、は使用者は賃金を支払う必要があります。

—— 電通の高橋まつりさんの過労死を始めとして長時間労働が社会問題となり、厚労省は2017年1月に「労働時間の適正な把握のために使用者が講ずべき措置に関するガイドライン」を発出しまし



頑張る仲間 各県この人

各県・現場で運動に、趣味に、仕事に頑張る人々を紹介するコーナーです。
第160回は熊総と高知にお願いしました。

今回は、熊谷総合病院労働組合の執行委員の
小坂初美さんをご紹介します。

小坂さんは回復期リハビリ病棟で看護師として勤務されています。現在は執行委員として2年目ですが、11年前にも執行委員としての経験があり、とても頼れる存在です。病棟ではリーダー業務をこなし、スタッフからの信頼も厚く、いつも笑顔なので患者さんからも人気があります。働く環境を少しずつでも良くしていきたいと一緒に活動する大切な仲間です。



熊総 小坂初美さん

人手不足な上、コロナ禍で大変な時期ですが、執行部一丸となって頑張ります。

こんにちは。JA高知病院診療放射線技師の森田真伍です。就職してもうすぐ3年目でまだまだ新米の放射線技師ですが、職場の先輩方に支えていただきながら毎日仕事に励んでいます。

去年の9月より執行部に入らせていただき、青年委員としてBBQなどの企画、準備をしています。コロナ禍の影響で、密にならないような趣味を見つけようと以前から気になっていたキャンプを最近、本格的に始動し始めました。大学生の頃からキャンプをしたいと構想を練っていたのですが、有名メーカーのキャンプ道具は値段も高く、揃えたい備品も多々ありました。それらを社会人になった今買い揃え、近々県内のキャンプ場に泊まりに行く計画を立てています。キャンプのほかに、去年から始めた釣りもかなり熱が高まっている状態なので、自分で釣った魚をキャンプ地で食べる、という目標を達成できたらと考えています。後々は県外のキャンプ場にも遠征に行きたいので、早くワクチンが普及し、コロナの感染が落ち着くことを願っています。



高知 森田真伍さん

読者の声

医療の質向上のために資格を取得したのに、資格手当もなく診療報酬のために活用される…。なんだかモヤッとしながら日々を過ごしています。モヤモヤ。(三重)

思うように外出できないのでストレスが溜まります。何かストレス発散になるものを探さないと…と思っています。なかなか見つかりません。早くコロナが落ち着くよう祈っています。(長野)

このコロナ禍で全国的に年末一時金がどうなっているか知りたかったので大変参考になりました。全国の厚生連の賃金は組合のおかげもあって前年同様なのはすごい偉業だと感じています。(三重)

切ないです。
有休は労働者の権利。勝手に上司が決めるのは不適切。有休5日が法制化された為、焦っているのか？使わなければ本人に了承をもらうべき！(KU)

組合運動も一緒に頑張りたいです。(OK)

聞かせて・教えて!のコーナー

☆11月号で募集した「聞かせて・教えて」の結果発表☆

質問1 11月号で一番興味があった面は？

1面が30票、次いで3面・4面が4票でした。一時金は生活給です。引きつづき会への要求とともに、医療・福祉分野でふんばるエッセンシャルワーカーの賃金・労働条件が守られる制度・政策を国に求めていきましょう！

質問2 春闘で頑張りたいことは？

「各種手当増」18票で首位。次に「ベア」は15票でした。21春闘アンケートの「今の職場で特に不満に感じること」では回答者の半数以上が「賃金が安い」を選択しました。コロナ最前線で頑張るエッセンシャルワーカーが働き続けられる賃金水準へと改善は待たないです！

さて、今回の「聞かせて・教えて!」は

質問1 2月号で一番興味があった面は？

A=1面 B=2面 C=3面 D=4面

質問2 新型コロナのワクチンについて？

A=接種したい B=接種したくない

C=悩んでいる・検討中

回答理由を意見要望欄にご記入ください

※D欄は今回使用しません。

右のQRコードから全厚労ホームページを開き、「資料・データ」のページから過去の全厚労ニュースを見る事が出来ます。



読者の声、聞かせて・教えて、クロスワードはすべてQRコードよりスマホから投稿できます。氏名・住所・希望景品(図書カード又はクオカード)は必須事項です。質問1・2は、聞かせて・教えてのコーナー掲載号で使用します。

教宣部のつぶやき

昨年コロナ禍で第二子となる長女を出産して早半年。面会制限や感染対策はもちろん、コロナが母子に及ぼす影響がまだまだ分らない中で、絶対感染してはいけないという心理的ストレスは今思えば相当なものだった。現在は半年前より病床は逼迫し、医療崩壊が起こっている。世界中から笑われた失策のアベノスクワや、GOTOでの旅行や外食の推奨が感染拡大の一助になったことは明らか。焼肉で会食する首相、銀座で飲み歩く国会議員、こんな人たちが今の医療政策の舵を取っている。(OK)

ザ☆クロスワード

出題▶モロズミ勝

1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26				

答 A B C D E F

【問題】二重ワクの文字を、A~Fの順に並べてできる言葉は、なに？

- 1 タテのカギ
- 2 歯医者さんのことです
- 3 アルコール分を含む化粧水
- 4 ……庄。輪…
- 5 あとから加えること
- 6 大河ドラマ「青天を衝け」の主人公は？
- 7 イタチに似た形の特別天然記念物
- 8 頭…。鎮…。剤
- 9 髪をとく道具
- 10 ニワトリの頭の突起
- 11 戸籍のある場所
- 12 有利で、すぐれた点
- 13 甘みの強い調味料
- 14 羽織…の時代劇衣装
- 15 雨の日が多い季節
- 16 千の十倍は？

当選者(読者の声掲載者含む)15名様に図書(クオ)カードを差し上げます
答えと本紙の感想などを添えて下記まで先へお送りください。
11月号の答えは「ジョヤノカネ」で、
当選の結果は発送をもって代えさせていただきます。
当選倍率は3.1倍(クロスワード・聞かせて、読者の声計15名当選)でした。